

平成26年度 事務事業評価シート

事務事業名		保健所運営				所管	健康部 生活衛生課	
事務事業の概要	行政計画	なし	事業NO.		計画事業名		事業の開始・終了年度	
	長期総合計画体系	[基本目標]					[事業開始] 年度	
		[小 柱]					[終了予定] 年度	
		[施 策]					- 年度	
	根拠法令等	その他		〔法令等名〕				
	事業対象	一般区民						
	事業目的	保健所内の業務が円滑に運営され、区民の健康を守るための保健所機能が十分発揮できるように、施設管理や物品等の整備を行う。						
	事業内容	(1)保健所庁舎の管理、各種委託、物品の調達 (2)保健所運営協議の開催 (3)生活衛生情報システムの保守管理						
	委託の有無	一部委託		委託内容	建物設備維持管理業務、清掃業務、システム保守等			
補助金の有無	なし							
事務事業の実績	種 別	指標の名称 (単位)		目標値 (27年度)	23年度	24年度	25年度	
	活動指標	開庁日数 (日)		243	244	245	244	
	成果指標	施設の管理・運営のため						
		成果指標設定は困難である						
	決算額 (単位：千円)			58,248	56,630	51,672		
	事務事業コスト (単位：千円)	人にかかるコスト (人件費など)		39,787	35,244	33,405		
		物にかかるコスト (物件費・維持補修費)		54,712	56,605	48,460		
		その他のコスト (扶助費・補助費など)		684	25	3,042		
		総経費		95,183	91,874	84,907		
	財源項目 (単位：千円)	受益者負担額 (使用料・手数料・負担金など)		12	929	1,004		
その他特定財源 (国や都の支出金・財産収入など)		87	153	0				
一般財源 (区負担額)		95,084	90,792	83,903				
前年度から改善した事項		生活衛生情報システムについて、区の共通基盤整備の方針に沿って、平成27年度より新システムに移行することとし、業者選定を行った。						
評価の視点		評価	評価の理由					
	必要性	3	保健所の各種事業を円滑に進め、保健所内他課、庁内各課、関係機関との連携を行っていくためには必要な事業である。					
	効率性	3	コストについては、建物修繕工事費等で変動するが、大きな変化はない。					
	手段の適切性	3	保健所の様々な事業や、他課との連携を円滑に運営し事業効果は横ばいである。					
	目的達成度	4	管理・運営および事務処理の継続により、各種事業を円滑に進めている。					
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了	
保健所の各種事業を円滑に推進していくためには必要な事業であり、今後も維持していく。						維持		